

# 衆議院厚生労働委員会ニュース

平成 29.9.20 第 193 回国会第 30 号（閉会中審査）

9 月 20 日（水）、第 30 回の委員会が開かれました。

## 1 理事の辞任及び補欠選任

- ・理事の辞任を許可し、補欠選任を行いました。  
辞任 理事 井坂信彦君（民進）  
補欠選任 理事 橋本岳君（自民）（理事とかしきなおみ君去る 8 月 7 日委員辞任につきその補欠）  
理事 中島克仁君（民進）（理事井坂信彦君今 20 日理事辞任につきその補欠）

## 2 厚生労働関係の基本施策に関する件（年金振替加算の事務処理に関する問題）

- ・加藤厚生労働大臣及び水島日本年金機構理事長から説明を聴取しました。
- ・加藤厚生労働大臣、小倉総務大臣政務官及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。  
（参考人）日本年金機構理事長 水島藤一郎君

（質疑者及び主な質疑内容）

### 橋本岳君（自民）

- ・今回の振替加算の支給漏れのような誤りは二度と起こしてはならないと考えるが、厚生労働大臣の見解を伺いたい。
- ・昨年の振替加算の総点検を行う前の段階で、政務三役に報告しなかった理由を伺いたい。

### 榎屋敬悟君（公明）

- ・平成 27 年の被用者年金一元化に向けた準備作業に時間をかけながらなぜ振替加算の支給漏れが防げなかったのか、厚生労働大臣の所見を伺いたい。
- ・今回のような構造的な問題による支給漏れが他にないのか組織として総点検すべきではないか。

### 大串博志君（民進）

- ・社会保障・税一体改革の与野党合意による消費税率 10% への引上げによる増収分の使途を教育費無償化等に変更することを検討しているのか伺いたい。
- ・日本年金機構と共済組合との間の情報連携不足が今回の振替加算の支給漏れの原因というが、責任はどちらにあるのか。
- ・振替加算の総点検で未払いが判明した約 10 万 6 千人以外にも支給漏れは今後生じる可能性があるのではないか。

### 柚木道義君（民進）

- ・今回の振替加算の支給漏れで厚生年金の対象者が判明し

た時点で公表しなかった理由を伺いたい。

- ・今回の支給漏れに関する相談受付について、通話料無料のフリーダイヤルに改めるべきではないか。
- ・今回の支給漏れに係る真相を究明するまでは、繰下げ支給の上限年齢見直しに係る議論を先行させないようにすべきではないか。

### 大西健介君（民進）

- ・年金制度を信頼していないと回答する者の割合が高いとの意識調査の結果に対し、厚生労働大臣の見解を伺いたい。
- ・振替加算の支給漏れが年金相談の現場でよく知られていたことから今回の対応は遅過ぎたとの指摘があるが、政府の見解を伺いたい。
- ・今回の支給漏れに係る対応経費は税財源として、日本年金機構の事業の見直し等で捻出できるのか、確認したい。

### 岡本充功君（民進）

- ・今回の振替加算の支給漏れを厚生労働大臣はいつ報告を受けたのか。
- ・日本年金機構が公表している平成 28 年度の事務処理誤りのうち、振替加算以外の上位三つの内容を伺いたい。
- ・加給年金の支給漏れなど他に誤りの可能性があることを認め速やかに対応することについて、厚生労働大臣の決意を伺いたい。

## 高橋 千鶴子君（共産）

- ・今回の振替加算の支給漏れの全ての対象者に未払い分を11月に支払うことが可能なのか、また逆に過払いの事例の有無を伺いたい。
- ・支給開始年齢の引上げなどの年金制度の複雑化に対し制度を熟知した職員が不足していることが振替加算の支給漏れの背景にあるとの指摘があるが、厚生労働大臣の見解を伺いたい。
- ・年金受給資格期間の短縮に伴う年金相談の受付状況の混乱を解消するため、経験を有する職員の復職や臨時職員

の正規職員への転換を行うべきでないか。

## 河野 正美君（維新）

- ・今回の振替加算の支給漏れの全貌を本年8月に把握していながら、9月に公表した理由を伺いたい。
- ・今回の支給漏れを踏まえ、税と社会保険料を一元的に徴収する歳入庁の設置を検討すべきではないか。
- ・年金受給資格期間の短縮に関し、現在までの取組の評価と、裁定請求書を提出していない者への今後の対応について伺いたい。